

富士河口湖高校同窓会だより

山梨県立富士河口湖高等学校
同窓会事務局

河高北陵館通信

Vol.41

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津 6663-1 TEL 0555-73-2511 FAX 0555-73-2513 http://kawako-dosokai.net/

母校の発展と地域に 貢献できる同窓会に



同窓会会長
伊東 貴也

富士河口湖高校同窓生の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本会活動へのご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

令和4年7月2日に開催された「富士河口湖高等学校同窓会理事会(総会)」において第9代同窓会会長を拝命いたしました6期生の伊東貴也と申します。会長に就任させていただいてから2年目になるのを役員と協力しながら同窓会をさらに盛り上げていけるよう頑張りたいと思っております。

またこれまでの同窓会の基礎を築いてくださった歴代同窓会会長をはじめ理事役員の皆様、並びに学校関係者のご尽力に対しこの場をお借りして心から感謝を申し上げます。

「自立した学習者」 の育成を目指して



校長
小保 義一

本校同窓会および同窓生の皆様には、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。また、皆様には、日頃より本校の教育方針に御理解を賜りますとともに、部

さて、私たちの母校である富士河口湖高校は、1977年4月まだ冷たい風が吹く樹海の中、またグラウンドにはまだ沢山の石ころが転がっている中で開校し、今春で45期生が卒業、48期生が入学いたします。開校当初は「新設校」と呼ばれ自然に囲まれた落ち着いた環境というプラスのイメージと街から離れた場所にあるマイナスのイメージが交錯していました。しかし昭和・平成・令和という時代を歩みながら44期12,398名の卒業生の送り出しを重ねるごとに地域の中核的な人材を輩出する拠点として人々の心の中に「河高」が根付いてきたのではないかと思います。

本校同窓会には「会員相互の親睦を深める」「母校の事業を賛助する」「地域文化の発展に貢献する」の三つの目的があり、メインイベントとして卒業から20年目の期生(学生)が当番幹事になり毎年7月に記念行事として講演会や総会、懇親会を開催しております。ところが2019年12月に中国から始まった新型コロナウイルスの影響で2020年(当番幹事22期生)、2021年(当番幹事23期生)の記念行事は社会情勢を鑑みて中止

活動等振興のための学校事業援助金、卒業生への卒業記念品費、学習環境整備への支援等、様々な教育活動に對しまして、物心両面に渡り御援助・御協力をいただき、感謝申し上げます。

にさせていただけました。旧友との再会を楽しみにしていた同窓生におかれましては残念な気持ちだったと思います。2022年7月には2年振りに記念行事が執り行われ、2023年は講演会、総会、懇親会を当番幹事の25期生が中心になって実施いたしました。2024年も26期生が中心となって実施の方向で動いています。この学び舎で青春時代を過ごした旧友たちと想い出に残る同窓会事業になるよう全同窓生の皆様及び関係者の皆様のご協力を是非お願い申し上げます。

また母校の事業を賛助するため今年も同窓会から学校事業援助金として50万を寄付しマイクロバス・ワゴンの維持費や部活動の援助等に使われています。河高同窓会は今後も母校に対する支援を続けていきたいと思っております。

本校は、富士北麓地域における普通科高校として、自信と誇りを持つとともに、多様な価値観を認めることができる人間性豊かな人材や、生まれ育った地域の中心的存在となり地域に貢献できる人材を育成し、学習にも部活動等にも励むことができる学校を目指し、日々の教育活動を推進しております。

「同窓会総会に 向けて」

第45回山梨県立富士河口湖高等学校
同窓会総会実行委員長
東海林哲夫

私は、第45回山梨県立富士河口湖高等学校同窓会総会実行委員長を務めます26期生の東海林哲夫です。まず、同窓会会長はじめ、役員の皆様、先生方、そして多くのOB、OGの皆様が同窓会総会を続けてきて

いただいた事、心より感謝申し上げますと共に皆様のご尽力によって築き上げられてきた伝統を絶やさぬよう、また母校と地域の更なる発展に少しでも寄与できるように努めてまいりたいと思っております。

さて、我々26期生が河高を卒業して20年が経ちました。長いようで短いような20年間で、その中で多くの仲間が結婚し、親となり、仕事をもち社会の中で懸命に生きています。私は現在富士吉田市に住み、中学校で教員をしております。毎日生徒から学び、元気をもらっています。多くの教え子が河高にも進学

近況報告

第七期 石原 誠

私は、大学を卒業し山梨県の高校教員に採用されました。専門高校や普通科高校、定時制高校に配属されそこで教員としての様々な業務を行いました。そして、河高に配属されました。河高では、教諭として担任や様々な分掌主任を担当し、学校運営の一部を担うことになりました。河高は、素直で勉強にも部活にも前向きにチャレンジ精神を持った生徒が多く、先生方や保護者、同窓生を含む地域の皆様の御理解と御協力のおかげで、学校行事も活気に満ちています。私にとって、河高在職中は、教員として一番充実した期間だったとおもいます。河高勤務の後、数年行政職に配属され、今現在は、管理職(教頭)として再度河高に赴任することとなりました。校長の指導のもと、学校運営の全体に取り組んでいます。生徒の大多数は、変わらず勉強に部活に邁進しています。これらは、河高の教育方針である「心のゆたかな人間を育てる」という創設から変わらぬ教育目標を具現するために、様々な人たちが弛まぬ努力をされているのだと思います。一方、現在は、AIの急速な発展や超高齢化、少子化の問題や格差社会問題など変化の激しい社会となつています。このよう

な社会を生きていくには、自ら問題を提起し協働して問題を解決する必要があると思います。学校の授業でも探究活動や一人一台端末を用いた学習、協働学習が行われています。このように不易流行を意識して、地域に貢献する生徒を育てていきたいと思っております。同窓生の皆様、これからも変わらぬ河高への応援をお願いいたします。

会に根差したウェル・ビーイングの向上が求められています。本校におきましては、校訓「仰峰不屈、好学愛知、真摯敢闘」の精神のもと、今後も、教職員一人ひとりが、生徒たちの成長を支援し、「自立した学習者」の育成に邁進いたします。

不易流行で地域に 貢献する人間を育てる

第七期 石原 誠

私は、大学を卒業し山梨県の高校教員に採用されました。専門高校や普通科高校、定時制高校に配属されそこで教員としての様々な業務を行いました。そして、河高に配属されました。河高では、教諭として担任や様々な分掌主任を担当し、学校運営の一部を担うことになりました。河高は、素直で勉強にも部活にも前向きにチャレンジ精神を持った生徒が多く、先生方や保護者、同窓生を含む地域の皆様の御理解と御協力のおかげで、学校行事も活気に満ちています。私にとって、河高在職中は、教員として一番充実した期間だったとおもいます。河高勤務の後、数年行政職に配属され、今現在は、管理職(教頭)として再度河高に赴任することとなりました。校長の指導のもと、学校運営の全体に取り組んでいます。生徒の大多数は、変わらず勉強に部活に邁進しています。これらは、河高の教育方針である「心のゆたかな人間を育てる」という創設から変わらぬ教育目標を具現するために、様々な人たちが弛まぬ努力をされているのだと思います。一方、現在は、AIの急速な発展や超高齢化、少子化の問題や格差社会問題など変化の激しい社会となつています。このよう

な社会を生きていくには、自ら問題を提起し協働して問題を解決する必要があると思います。学校の授業でも探究活動や一人一台端末を用いた学習、協働学習が行われています。このように不易流行を意識して、地域に貢献する生徒を育てていきたいと思っております。同窓生の皆様、これからも変わらぬ河高への応援をお願いいたします。

会に根差したウェル・ビーイングの向上が求められています。本校におきましては、校訓「仰峰不屈、好学愛知、真摯敢闘」の精神のもと、今後も、教職員一人ひとりが、生徒たちの成長を支援し、「自立した学習者」の育成に邁進いたします。

現・生徒会長より 「変革」

第47代生徒会長 堀内稟太郎

私は、第47代生徒会長を務めさせていただいた堀内稟太郎です。私は河高をもっと盛り上げていきたい、充実させたいと思いつつ立候補しました。私はこの二年間生徒会に所属せずサッカー部に所属していました。生徒会の活動とサッカー部の活動を両立していたのかとても悩みました。立候補するきっかけになったのは紫光祭などの学校行事です。河高のために企画、運営をしている生徒会に入り、自分も河高のために頑張りたいと思うようになりまし

た。コロナウイルスの影響で思うように活動ができないうちで活動ができました。規制が緩和されつつある今、様々な新しいことに挑戦し、河高をさらに盛り上げていきたいです。

河高を盛り上げていくために紫光祭や球技大会に力を入れていきたいと考えています。古くから続いている伝統を大切にしながら今の時代に合わせて新しい取り組みを行っていくと考えています。全校生徒一人ひとりに寄り添い、どのような河高にしていくのか一緒に考えていきたいです。最後に、挑戦して失敗してしまうことは誰でもあると思います。失敗を恐れず新しいことに挑戦し、河高をさらに充実させたいと考えています。同窓会の先輩方、応援よろしくお祈りいたします。

今年の
同窓会総会・懇親会は
2024年7月6日(出)
開催決定